

夢に向かって *Chance* *Challenge* *Change*

〒299-0242

千葉県袖ヶ浦市久保田129

TEL 0438(62)2834

発行責任者 小川 幸男

編集責任者 齊藤 重徳



「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」すべての“機会”で何事にも“挑戦”し自分を“変えて”いこう！

平成30年度の折り返し地点

始業式、入学式、生徒総会、修学旅行、校外学習、自然体験学習、支部陸上大会、2回の定期テスト、支部総体、体育祭、支部新人陸上記録会、支部新人大会、支部駅伝大会…激動の前期が終了します。

この半年間で、いろいろな取り組み(チャンス)に、目標をもって果敢に挑み(チャレンジ)、学校集団としても一人一人としても着実に成長した(チェンジ)跡がうかがえます。

前期が終了するという事は、『平成30年度もちょうど半分過ぎた』ということになります。

3年生は、後期になるといよいよ「進路決定」に向けて大切な時期に入るわけです。**2年生は**、3年生からのバトンをしっかりと受け継ぎ、**学校の中心となって活躍**していく時期です。**1年生は**、学校での様々な取り組みをとおして、**立派な先輩となるために自身を磨き**、心も体も大きく成長する時期です。

4月から今までを振り返ってみてください。「けっこういろんなことがあったな」と思う人もいれば「自分って半年間、何をやってきたかなあ」などと考える人もいるでしょう。いずれにしても過ぎてしまえば「半年ってあっという間だな」と感じているのではないのでしょうか。

今日で前期が終わり、3日間という短い秋休みになります。自分の「夢」や「目標」についてあらためて考えてほしいものです。

自分の「夢」や「目標」をしっかりとてるということは「今、自分は何に取り組んだらいいのか、何に打ち込んだらいいのか」ということが見えてくるということです。それが見えてくると、生活面・学習面・運動面など、自分の頑張ることがはっきりして毎日が充実します。

ご家庭でも前期を振り返り、成長したところ、後期頑張りたいことを話し合う機会を是非、つくってください。そして、後期の目標をしっかりと持って、スタートを切ってほしいと思います。

～後期に向けた、学習について～

得意な教科は？

「とにかく得意な教科・好きな教科をつくりなさい。ひとつ得意な教科をつくれれば、他の教科の学力も伸びるはずですよ。」とよく言います。得意な教科や好きな教科があると、自分に自信が持てますし、その教科の勉強も進んでするようになります。自分の興味・関心のある教科・内容を学習し得意教科をつくりましょう。子どもが好きな教科を把握し、応援してあげてください。

学習時間はどれくらい？

家庭学習にどれ位の時間を確保すればよいのでしょうか？
一般的に学年×10～15分が適当だそうです。これを当てはめると
(中学1年は7年と考えます)、中学校1年生では70～105分、
2年生では80～120分、3年生では90～135分になります。
大人でも2時間集中して勉強するのは大変ですし、集中できる時間
には個人差もあります。大切なことは各自にあった時間で毎日継続
することです(「継続は力なり」)。しかしながら、“忘れる”ということが往々にしてあります。繰り
返し学習することが大切です。二日間覚えていた内容は、長い間、脳に記憶されるそうです。家庭
でも学習を行うための環境づくりをお願いします。また、繰り返し学習することの大切さについて
家族の話題にしてみてください。



長中生の活躍

木更津・袖ヶ浦支部新人大会

柔道部

女子団体戦 優勝(県大会出場)

男子団体戦 準優勝(県大会出場)

男子個人戦

優勝 御園 大地(県大会出場)

優勝 山口 陸来(県大会出場)

準優勝 宮野 優大

女子個人戦

優勝 平野 真麻(県大会出場)

優勝 石川 由季(県大会出場)



男子バスケットボール部

準優勝

優秀選手賞 立原 佳晃



卓球部

男子団体戦 3位

男子シングルス

5位 川俣 美祥(県大会出場)

女子シングルス

5位 遠山 加恋(県大会出場)

サッカー一部

3位



ソフトテニス部

女子団体戦 5位

木更津・袖ヶ浦支部駅伝大会

男子Aチーム 7位・Bチーム 5位

女子Aチーム 11位・Bチーム 8位

女子バレーボール部

5位

千葉県小中高席書大会

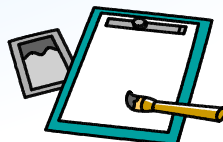
書星会賞

1年 在原 かりん

2年 在原 もも 仲田 梨奈

3年 阿相 悠音 及川 恵幾

平野 紅葉 石井 知里



君津地方科学工夫論文作品展

科学工夫作品の部

特選 小山内 陽向

入選 柏崎 もも 田辺 大揮

科学論文の部

特選 林 春空

入選 岡田 裕太



☆ 各会場に応援に来て頂いた保護者の皆様、ありがとうございました。

今後も生徒達は、様々な場面で頑張っています。後期もご支援・ご協力をお願い致します。

